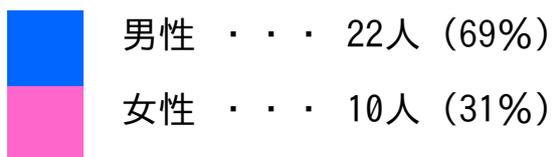
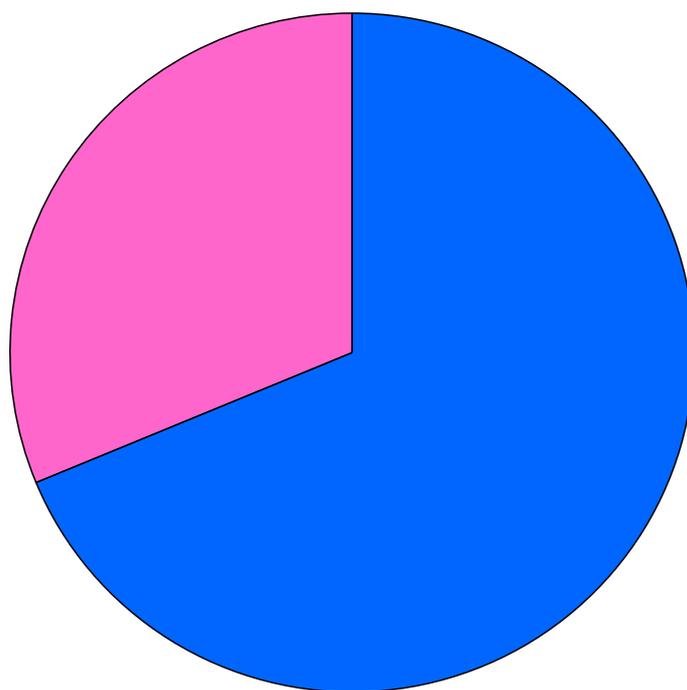


「クリエイティブとビジネスの最大公約数を求めて！」
～映画プロデューサー 阿部秀司氏が本音を語ります～
属性回答集計

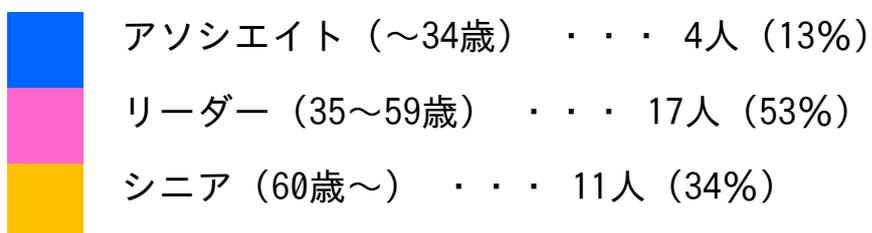
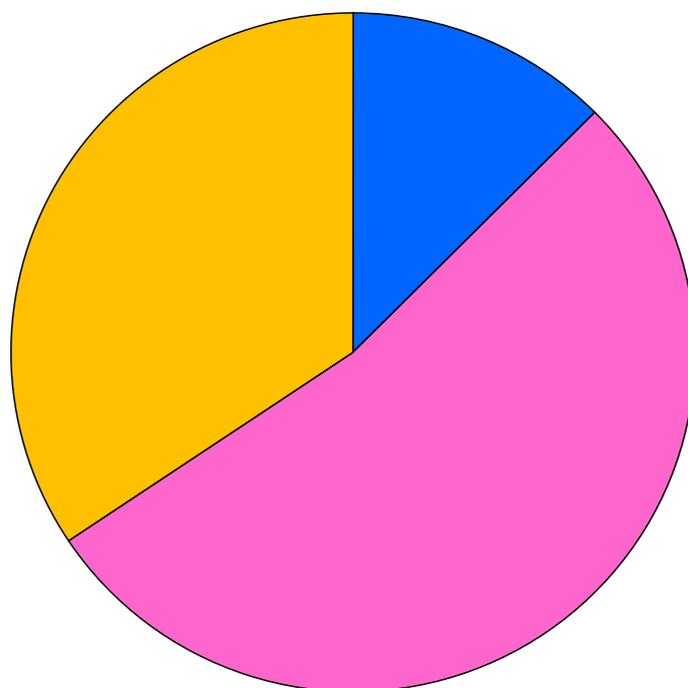
【属性】性別

No	回答	人数	%
1	男性	22	69
2	女性	10	31
合計		32	



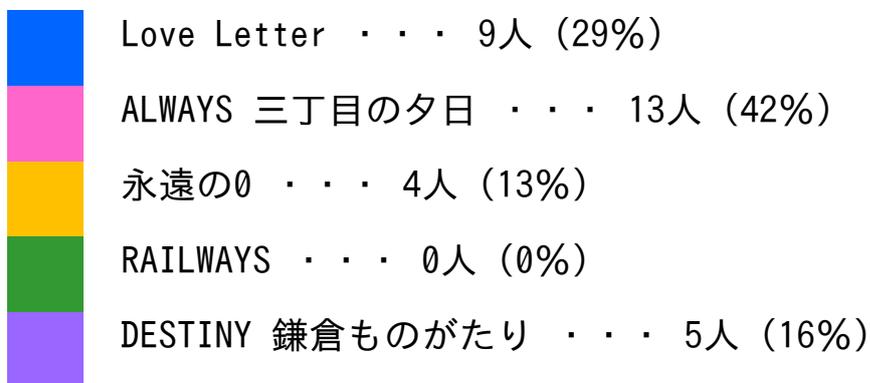
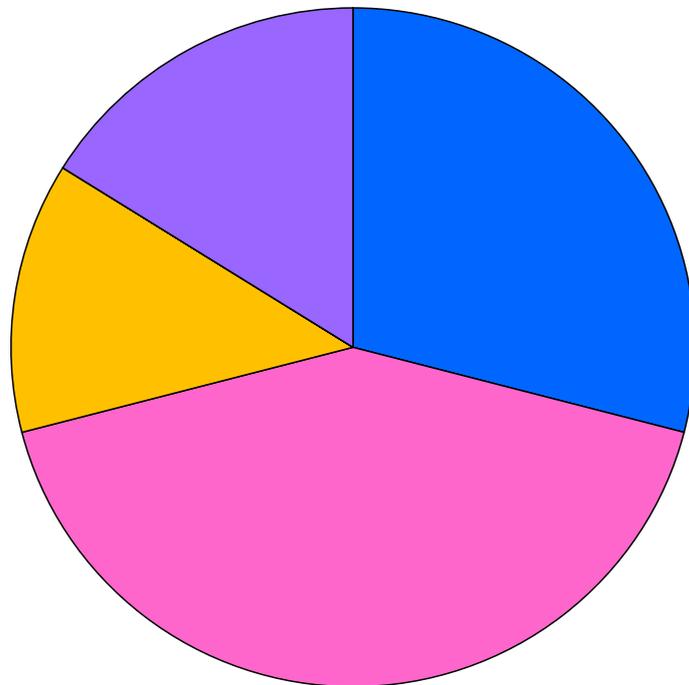
【属性】年代

No	回答	人数	%
1	アソシエイト（～34歳）	4	13
2	リーダー（35～59歳）	17	53
3	シニア（60歳～）	11	34
合計		32	



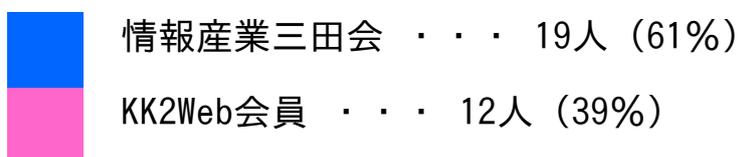
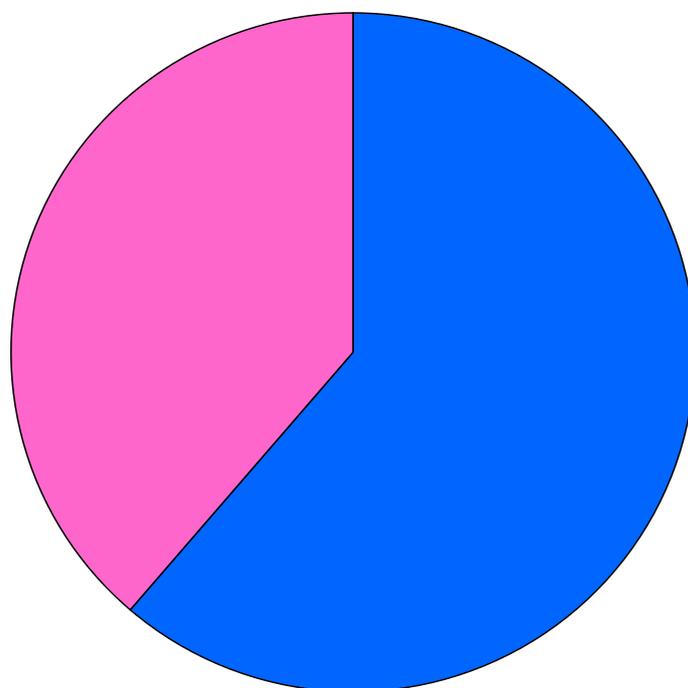
【属性】 阿部秀司氏の手掛けた主な作品の中で、好きなものを一つ教えてください。

No	回答	人数	%
1	Love Letter	9	29
2	ALWAYS 三丁目の夕日	13	42
3	永遠の0	4	13
4	RAILWAYS	0	0
5	DESTINY 鎌倉ものがたり	5	16
合計		31	



【属性】 あなたの会員属性を教えてください。

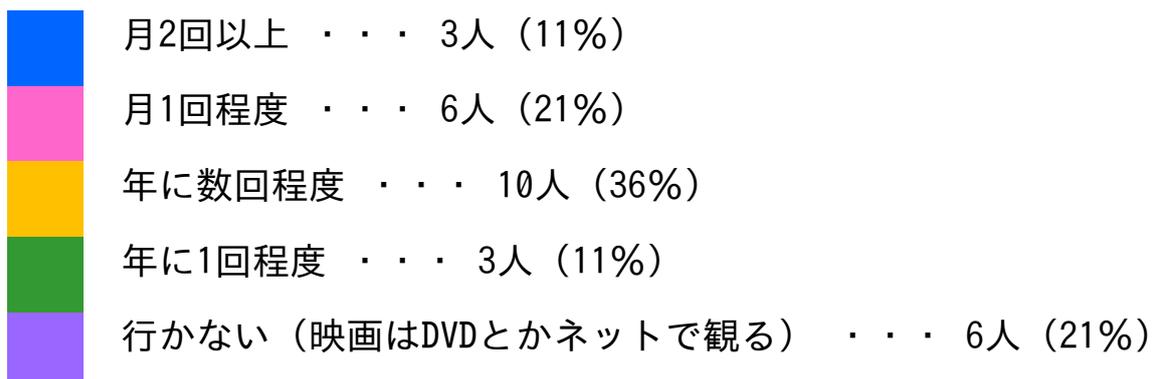
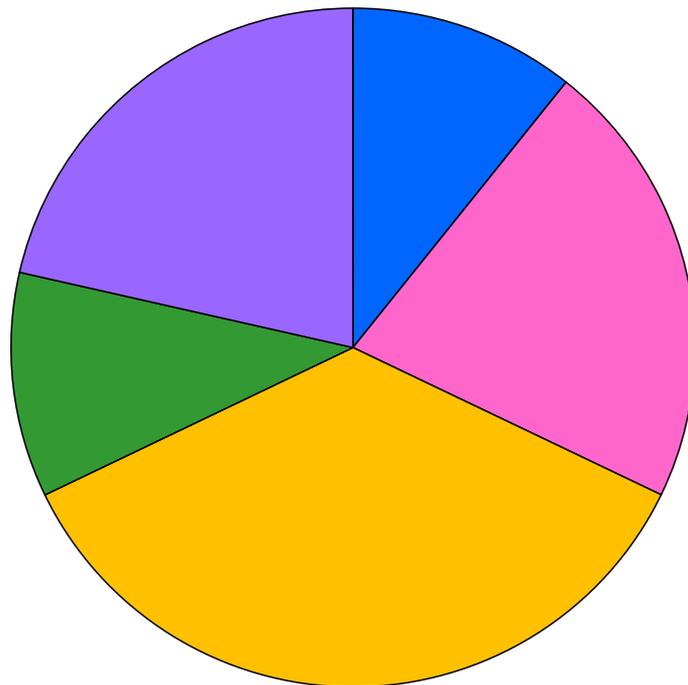
No	回答	人数	%
1	情報産業三田会	19	61
2	KK2Web会員	12	39
	合計	31	



「クリエイティブとビジネスの最大公約数を求めて！」 ～映画プロデューサー 阿部秀司氏が本音を語ります～ 設問回答集計

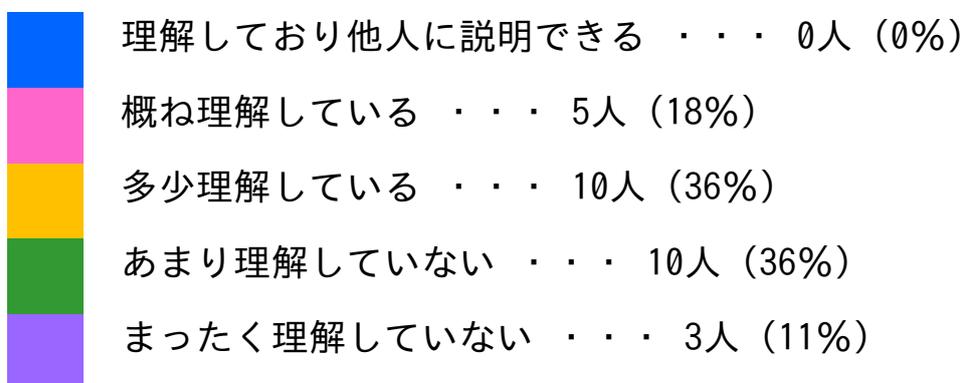
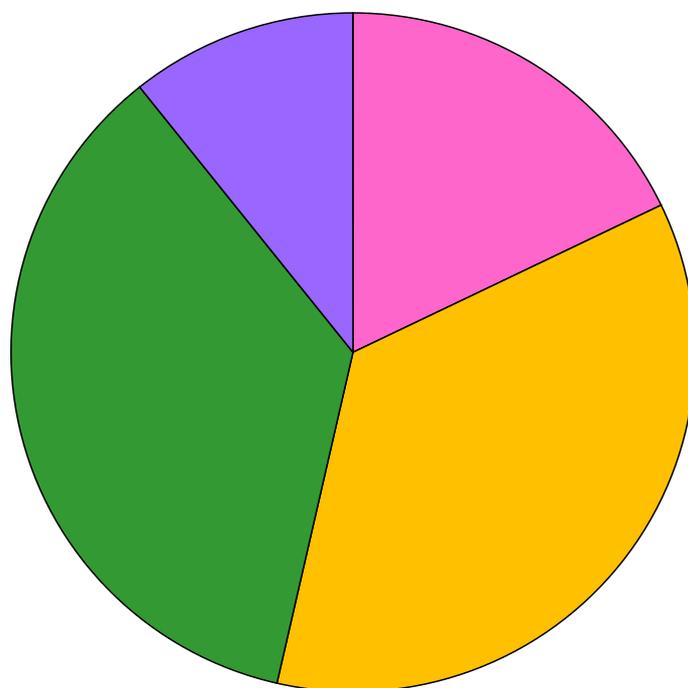
【設問】 映画館にどのくらい足を運びますか。

No	回答	人数	%
1	月2回以上	3	11
2	月1回程度	6	21
3	年に数回程度	10	36
4	年に1回程度	3	11
5	行かない（映画はDVDとかネットで観る）	6	21
合計		28	



【設問】 あなたは映画プロデューサーの仕事を理解していますか？

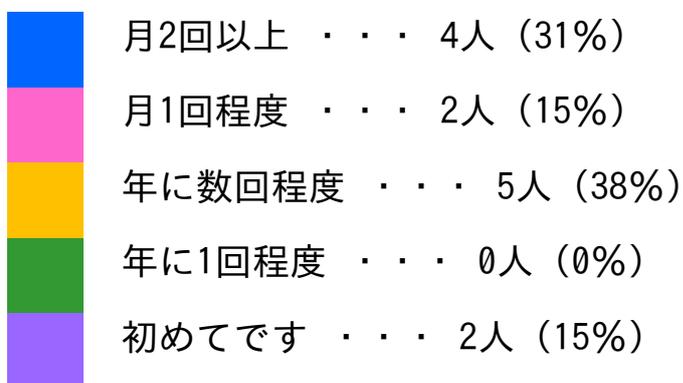
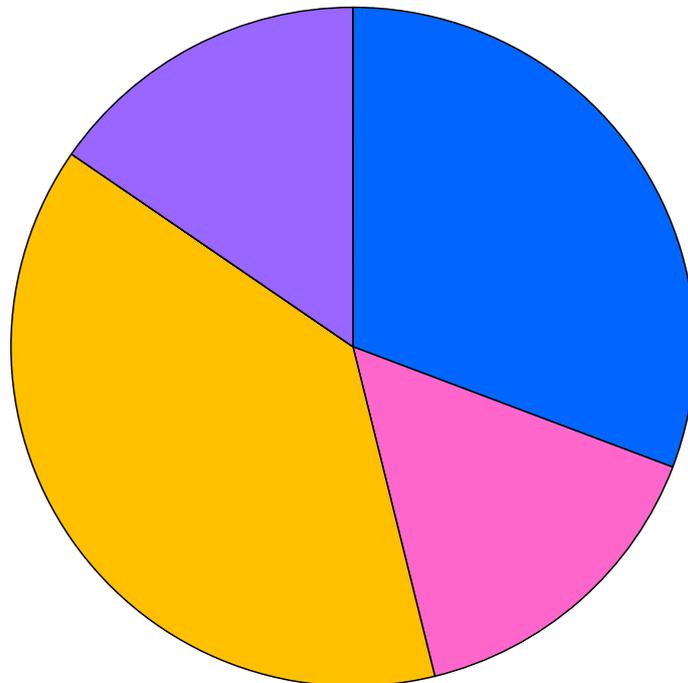
No	回答	人数	%
1	理解しており他人に説明できる	0	0
2	概ね理解している	5	18
3	多少理解している	10	36
4	あまり理解していない	10	36
5	まったく理解していない	3	11
合計		28	



「クリエイティブとビジネスの最大公約数を求めて！」 ～映画プロデューサー 阿部秀司氏が本音を語ります～ アンケート回答集計

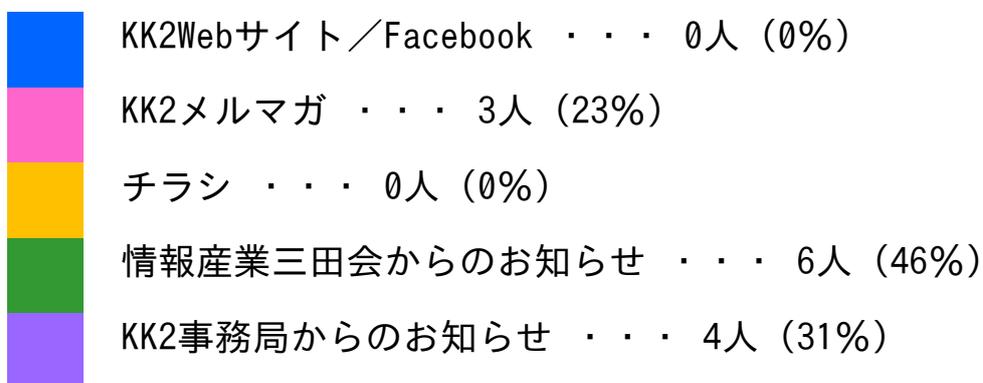
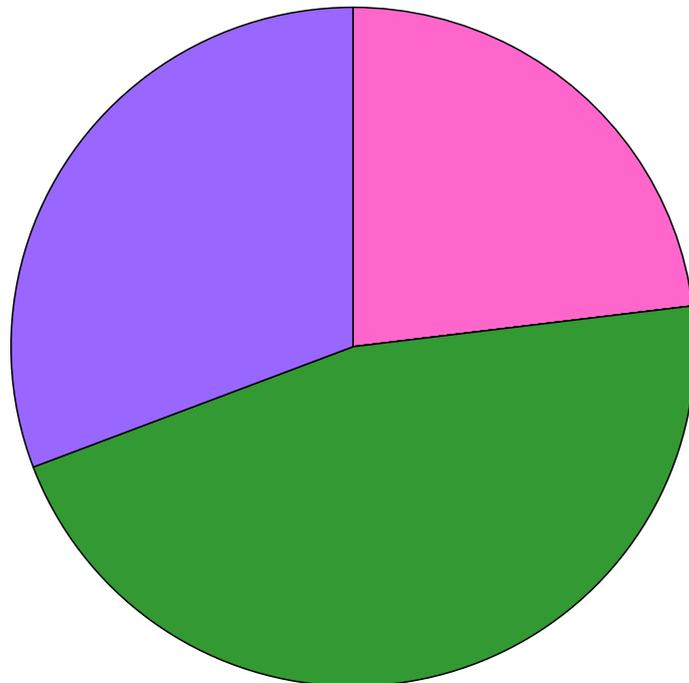
【設問】 あなたはKK2にどのくらい足を運びますか？

No	回答	人数	%
1	月2回以上	4	31
2	月1回程度	2	15
3	年に数回程度	5	38
4	年に1回程度	0	0
5	初めてです	2	15
合計		13	



【設問】 参加のきっかけを教えてください。

No	回答	人数	%
1	KK2Webサイト／Facebook	0	0
2	KK2メルマガ	3	23
3	チラシ	0	0
4	情報産業三田会からのお知らせ	6	46
5	KK2事務局からのお知らせ	4	31
合計		13	



【設問】 本日の講演で印象に残った言葉やエピソードなどございましたら、ぜひ教えてください。（自由記述）

【自由記述】

.

・ いい映画をもっと製作し多くの人に観てもらいたいが、制作スタッフ現場力が弱くなっている。映画に関わる人全体が食べて行けることをやらなければならない。

・ これからは映画館に足を運ぼうと思います。

がんばれ、映画プロデューサー！

・ アニメ「つみきのいえ」でのアカデミー賞受賞と、オスカー像かかえての記念写真。

・ 人との出会いが自分を救った、というお言葉が身につまされました。また、映画業界に対する率直なお話が面白かったです。

・ 映画は月で、テレビやスマホは太陽。太陽は発光体を見ていることで、月は反射を見ている。なるほどと思いました。映画館で映像を見るときにのなんとも言えない独特な世界観は、その「反射」によるものなのだと初めて知りました。

・ 映画製作は博打みたいなものと思った
テレビ制作現場同様、末端の現場までお金がおりていかない現実を知る。好きだけでは映画の仕事も続けて行けず先が明るい業界とは決して言えないが、仕事としてはやはり夢のある仕事だと思った。

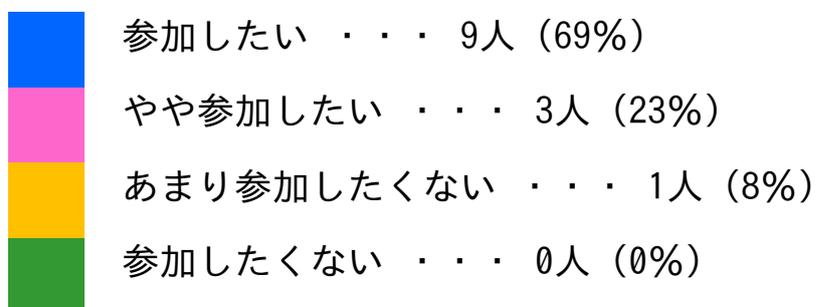
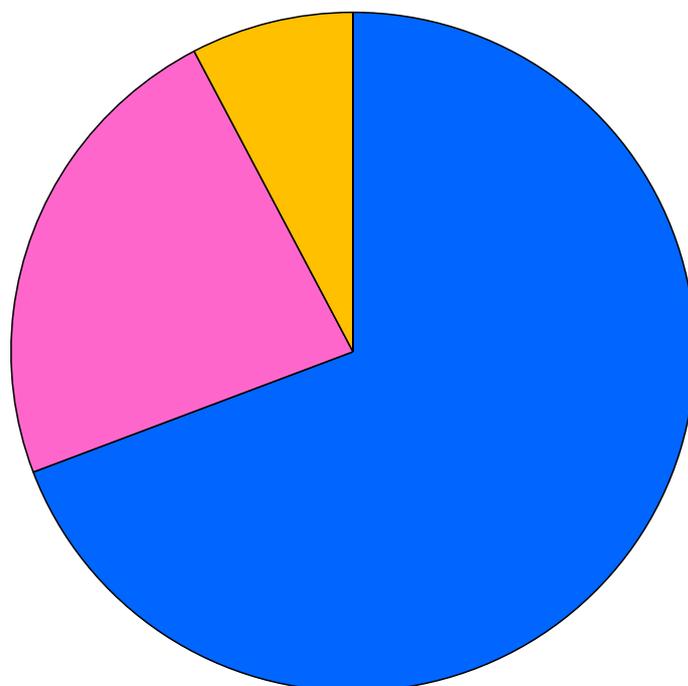
・ 興業収入が4倍以上ないと利益が出ないこと、米国の映画産業が5兆に対し日本は2200億円しかないこと、映画にたずさわるスタッフの労働条件の向上が喫緊の課題であること

・ 苦労話し

・ 阿部さんさいこーでした。

【設問】 KK2主催のプログラムに今後も参加したいと思いますか。

No	回答	人数	%
1	参加したい	9	69
2	やや参加したい	3	23
3	あまり参加したくない	1	8
4	参加したくない	0	0
合計		13	



【設問】 質問6の回答理由を教えてください。（自由記述）

【自由記述】

- ・
- ・ ひみつ。
- ・ ビジネスパーソンに気づきを与えるプログラムが魅力的。
- ・ 幅広いテーマがとても面白い。
- ・ 幅広いテーマでリテラシーが上がります。
- ・ 自分自身よほどのことがない限り、自分から映画館に行くことはなくDVDでレンタルが出るまで待つタイプ。
木村大作監督の「劔岳」はとことん実写・景色にこだわった映画だったので大きいスクリーンで見たくて映画館を見た。これは映画館で観たい理由があるが、最近ではそういう映画はあまりない。
万人に受けるコンテンツなどあるはずもないが
商売としてやっていくのは大変なんだと実感した。やはりアメリカの映画の金のかけ方は比べようもないと思った。
- ・ 自身の興味、関心に合うものがあれば参加したいと存じます。

【設問】本プログラムへのご意見、ご感想などをぜひお聞かせください。また、今後取り上げて欲しいテーマや講師などございましたら、教えてください。（自由記述）

【自由記述】

- ・
- ・みなさんがんばってください！
- ・やはり参加人数が多いと盛り上がりますね。

それと、年齢層の幅の広さがよかったです。

特に、学生さんの意見は貴重でした。

- ・ハンデキャップを抱えながら頑張っておられるエキスパートのお話を伺いたい。

・三田会とKK2という括りである人数の参加だったが、映像系の大学生とか専門学校とかに案内を出せばだいぶ参加者が増えるのではないかと思う。

なかなか有名な映画Pの話なんて聞く機会がないんだから。

※スクリーンのPPTを切り替える作業で一旦画面がブチ切れるような状態になるのが参加者としてみてて気になったけど、システムのそういうものなのでしょうか

- ・日本酒、城、山、スポーツ

・癌にならない秘訣、
健康寿命長くする食生活。

・私の中では映画館で映画を見ることは「究極の（時間的）贅沢」なこと。仕事も家事も忘れて、自分だけの2時間を集中して映画に費やせることは、生活の中でも非常に大事な要素です。阿部さんの映画にかける想いを伺い、作品を受け止める側としても、今まで以上にしっかりと作品を観て・感じていきたいと思いました。貴重な機会をありがとうございました。